

# 令和5年度 1学期

「微分積分学Ⅰおよび演習」・「線形代数学Ⅰ」の再履修について

東京農工大学・数理科学部門

「微分積分学Ⅰおよび演習」、「線形代数学Ⅰ」の再履修については以下のとおり取り扱いします。

- (1) 再履修は、所属する学科・クラスに応じて、以下の学科・クラスに対して開講される講義を受講することを原則とします。

所属学科/クラス	2019年度以降入学	L	B	C	U	M1	M2	A1	A2
	2018年度以前入学	L	P	F・G	K	M1	M2	E1・S1	E2・S2
受講学科/クラス		L	B	C	U	M1	M2	A1	A2

- (2) (1)の表で対応する講義の再履修が、必修科目との重複により不可能な場合は、下記の講義を履修して下さい。この場合、「「微分積分学Ⅰおよび演習」「線形代数学Ⅰ」他学科再履修許可願」の提出が必要です。オンラインにて申請を受け付けますので、履修登録期間(4/7-4/20)の間に申請様式( <https://forms.gle/7LeTsuAku2gYFXz77> )から申請を行ってください。

なお、申請にあたっては、事前に授業担当教員の許可を得た上で申請してください。授業担当教員の許可を得ていない場合には上のフォームから申請しても履修登録は認められません。

授業科目名	曜日・時限	担当教員	時間割番号
微分積分学Ⅰおよび演習	水曜 1・2時限	畠中	c1911
	木曜 3・4時限	(前田多恵)	m1914
線形代数学Ⅰ	木曜 3時限	原	a1908
	木曜 4時限	平野雄貴	u1904
	金曜 1時限	(西村)※	m1905
	金曜 2時限	平野雄貴	b1902

※木曜3時限・木曜4時限・金曜2時限と必修科目が重複する場合に限り履修可能

- (3) (1) および (2) の講義が何らかの事情で履修不可能な場合は、数学教育委員の直井克之教員(naoik@cc.tuat.ac.jp)にメールで相談し、指示に従って下さい。

相談締め切り日：令和5年4月19日(水)

なお、(2)の講義を履修する学生は相談の必要はありません。

- (4) 学期終了後に自学科科目への振替処理を行います。  
ただし、上記に基づかず履修した場合には、自学科科目として認められないこともあるので注意して下さい。